学校番号	309

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「文学のとびらを開く　近現代文学名作選」（明治書院） 「新国語総合ガイド」(啓隆社) 「シグマベスト　日本文学史　要点チェックシート」（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書に掲載されている文学作品を読み、意味のわからない語句について調べ、内容を理解しておく等の予習が望まれる。また、文学史については各自で学習を進めておくこと。文学作品のよき鑑賞者として日常から文学に親しんでほしい。

2　学習の到達目標

現代文学の流れ(文学史)をふまえて作品の理解を深めるとともに、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。また、近代以降の文学作品を読み味わうことにより、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、自分の思いや考えを広げたり深めたり伝えたりできる言語能力を磨く。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学史など、現代文学に関する知識を身に付けるとともに、社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	文学作品を読み味わい、登場人物の心情に深く共感したり、描かれた情景描写を豊かに想像したりしようとしている。 文学作品に書かれている内容や表現について考察し、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。また、それをアウトプットできる。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	主人公の心情を読み取り、深く考察する。 ［教材］ 「よだかの星」 宮沢　賢治	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句に注視し、語彙を豊かにしている。また、作者についての知識を身につける。 b[読]：文章の構成や展開を把握し、描かれた情景と心情を理解する。 c：本文の表現から読み取れる主人公の心情について考えを深めようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
	寓意に注目して、現代社会に生きる私たちが抱える問題について考える。 ［教材］ 「山椒魚」 井伏　鱒二	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解を深める。また、作者についての知識を身につける。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解している。 c：山椒魚の状況と心情について考察し、現代社会に生きる自分たちに引き付けて考えようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
	寓意に注目して、作者の意図を読み取る。 ［教材］ 「駝鳥」 筒井　康隆	a：発言からその意図を読み取れる表現に注視し、語感を磨こうとしている。 b[読]：構成や展開を把握し、旅行者の発言と駝鳥の行動の意味を理解している。 c：寓意が表しているものを読み取り、作者が描こうとした意図について考えようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
	主人公の心情を読み取り、深く考察する。 ［教材］ 「山月記」 中島　敦	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解する。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：登場人物の心情を把握し、主人公の内面と苦悩を理解して、その生き方について考えようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
	主人公の心情を読み取り、深く考察する。 ［教材］ 「黄金風景」 太宰　治	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句に注視し、語彙を豊かにしている。また、作者についての知識を身につける。 b[読]：文章の構成や展開を把握し、描かれた情景と主人公の心情について理解している。 c：タイトルや冒頭の詩に込められた意味について深く考察しようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
二学期	場面転換に伴う状況や心情の変化を読み取る。 ［教材］ 「途中下車」 宮本　輝	a：心情の機微を表す表現に注視し、語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や展開を把握し、主人公の心情と行動の意味について理解している。 c：タイトルに込められた意味について深く考察しようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート

	構成や時代背景に注目しながら、主人公の心情と人間関係について読み取る。 ［教材］ 「こころ」 夏目　漱石	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解している。また、作者についての知識を身につける。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解することを通して、内容を解釈している。 c：登場人物の関係性と心情を描写から把握し、人の心のありようについて考えを深めようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
	場面転換に伴う状況や心情の変化を読み取る。 ［教材］ 「鼻」 芥川　龍之介	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解している。また、作者についての知識を身につける。 b[読]：構成や展開を把握し、主人公の心情と行動の意味を理解している。 c：作品の主題について考察し、作品のその後の展開を考えようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
	時代背景や筆者の置かれた環境に注目しながら、筆者の家族に対する思いを読み取る。 ［教材］ 「小さき者へ」 有島　武郎	a：文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解している。また、作者についての知識を身につける。 b[読]：わが子への手紙という設定において、そこに綴られるメッセージを的確に解釈している。 c：母親を失った子への、父としての懺悔の思いや将来への祈りについて深く考えようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート
三学期	登場人物の心情を読み取り、深く考察する。 ［教材］ 「沈黙」 村上　春樹	a：長い独白の中に現れる心情の機微を表す表現に注目し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解することを通して、内容を解釈している。 c：タイトルの意味と主題について、考えを深めようとしている。	行動の観察 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート リフレクション シート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間